

報道資料

令和3年2月4日

1 件名	ホー・ツーニェン新作展プレトーク 第1回：山口時代の西田幾多郎の原文を読む・考える 第2回：京都学派と現代
2 日時	2021年2月13日(土) / 20日(土) 14:00~15:30 参加無料 定員：50人(要申込※先着順)
3 場所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ B
4 内容	<p>西田幾多郎をはじめとする「京都学派」の思想に迫るトークイベントを開催！</p> <p>山口情報芸術センター [YCAM] では、シンガポール出身のアーティスト、ホー・ツーニェンによる新作展「ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声」(2021年4~7月開催)を発表します。新作では、日本を代表する哲学者・西田幾多郎(1870~1945)を中心に形成され、1930年代から40年代にかけて日本の思想界に大きな影響力をもった哲学者のグループ「京都学派」をテーマにしています。つきましては、本展覧会のプレイベントとして、西田や京都学派の思想について紹介するトークイベントを全2回開催いたします。彼らの思想の一端に触れるとともに、世界初公開を迎えるホー・ツーニェンの新作の歴史的・思想的背景について触れることができる、またとない機会です。ぜひこの機会にぜひご参加ください。</p> <p>▶山口時代の西田幾多郎の原文を読む・考える 2月13日(土) 14:00~15:30 ゲスト：佐野之人(山口大学教育学部教授) 西田は1897年から1899年(27~28歳)にかけて山口で暮らしていました。猛烈な座禅の修行の傍ら、彼はその後の思想展開のすべてを含むような小論を著しました。ここではその小論を共に音読・講読しながら、西田の思想に迫ります。</p> <p>▶京都学派と現代 2月20日(土) 14:00~15:30 ゲスト：菅原潤(日本大学工学部教授) 「京都学派四天王」とも称されたひとり高山岩男が著した『世界史の哲学』の評価をめぐってグループ内で引き起こされた議論に注目します。</p> <p>関連イベント『ホー・ツーニェン新作展 ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声』 2021年4月3日(土)~7月4日(日) 10:00~19:00 山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ A 入場無料 シンガポールを代表するアーティスト、ホー・ツーニェンによる新作を発表する展覧会です。「京都学派」を主題としたVRとアニメーションによる映像インスタレーションの新作を発表します。</p> <p>是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課(担当：蛭間) TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp



西田幾多郎の肖像写真
提供：石川県西田幾多郎記念哲学館